

## 坂元電気株式会社

創業108年、地域と共に歩み  
ゆるぎない信頼を創造し続けたい

100年以上にわたり坂元電気(株)は地元姫路市を中心にして社会生活に欠かすことのない電気を創業当時から電力会社の代理店として皆様にお届けしてきました。

次の100年を目指し、しなやかで活力ある会社として歩み続けます。

商号	坂元電気株式会社
本社	〒670-0935 姫路市北条口2-2
創業年	1913年(大正2年)8月
設立年	1948年(昭和23年)6月
資本金	3,000万円
従業員数	26人
事業内容	電気工事業



大正時代社屋



昭和初期広告

### 電気事業者から電気工事業者へ

初代社長 坂元 茂(茂吉)は明治38年に播磨水力電気(株)を創立し、神崎郡神河町に市川発電所を建設して姫路市他に電力の供給を始めました。

同じ時期に姫路市西呉服町において電気工事請負業の坂元商会を創業しました。その後合資会社坂元商会として法人化し山陽中央水力電気(株)、姫路水力電気(株)、中国合同電気(株)の総代理店として送配電、変電、工務関係工事並びに資材納入を請負ってきました。

昭和23年に坂元電気(株)に組織変更し昭和25年に関西電力(株)の指定工事代理店として高低圧引込線工事、送変電工事など行っています。

JR関係工事では姫路駅、はりま勝原駅、ひめじ別所駅、東姫路駅など新設電気工事を行いました。

その他NTT、姫路市をはじめ各官公庁、兵庫県警察本部交通信号機工事を行っています。

### 阪神淡路大震災復旧工事にあたって

阪神淡路大震災の時はいち早く現地入りし、関西電力(株)の指揮のもと配電設備復旧に着手し、約1週間で無事送電することができました。

特に菅原市場に電気を送電したときはマスコミが待ち構えていて電気が点いたとき地元の皆様に本当に喜んでいただき、社員は電気屋をしていて良かったと話していました。

また長田区では電柱に防犯灯を多数設置し地域防犯に貢献しました。

会社として、また作業にあたった社員にとって忘れることのできない経験でした。

### 次の100年に向かって

先の大戦により姫路は一面焼け野原となりました。市中心部にあった弊社も空襲に会い罹災しましたが鉄筋コンクリート造の本社社屋は焼け残りました。

社員も無事に帰ってきて戦後の営業を開始しましたがしばらく開店休業状態が続いたと聞きます。

しかし社員誰一人解雇することなく会社を維持しました。

この困難を乗り切ったことで今日坂元電気が創業108年を迎えることができたのです。

電気の設備は年々新しい技術が導入され、現状にあまじいているといつの間にか取り残されます。これからは若い社員たち中心に新技術に柔軟に取り組み、いかにすれば顧客に満足していただけるか真剣に取り組み、会社の経営理念「地域社会との共存共生に努力します」を忘れずに一歩一歩しっかりと大地を踏みしめ次の100年に向かって歩んでいきます。



引込線工事



会社全景

since  
1913